

デザインインターンシップ参加にあたって

採用とは無関係ですが…

インターンシップ学生の受入と採用選考とは関係がありません。実際の仕事を体験し、スタッフの仕事ぶりなどを観察して、あなたの将来を考える際の参考にして下さい。ただし、あなたの意識・意欲しだいインターンシップからあなたが得るものは、大きく変わります。

1 デザインインターンシップ参加前

※ 受入事務所決定後、FDL 事務局で手続きをしていただきます。

○諸手続き等

*** 誓約書について**

インターンシップ先事務所でああなたが知り得た情報を他に漏らしてはなりません。インターンシップ終了後も同様です。この守秘義務の厳守やインターンシップ先事務所です損害を与えた場合にあなたが責任をもって処理することなどを記した誓約書をインターンシップ先事務所あてにご提出いただきます。

*** 傷害保険への加入について**

インターンシップ先事務所や通勤途上での万一の事故に備えて、傷害保険に加入していただきます。保険料は参加者の自己負担となります。

※大学、専門学校で加入している保険がインターンシップをカバーする場合、この傷害保険への加入は不要です。

○受入事務所決定後のキャンセル、変更は基本的に認めません。

受入事務所側は、事前の準備をして受入れてくださいます。以前、就職活動や集中講義への参加などの理由で、決定後に変更を申し入れた方がおり、事務所側へご迷惑をお掛けしました。

申込時には再度参加可能かどうか確認の上、申込を行って下さい。

2 インターンシップ参加中の心構えについて

○「社会人」の自覚をもって参加してください

インターンシップ先事務所は、忙しい中、インターンシップ事業に協力していただいています。アルバイトや学校の授業とは違います。「社会人」としての自覚をもって参加してください。社会人にふさわしい服装でご参加ください。

○通勤、交通費について

インターンシップ先事務所の場所や始業時間をもとに、経路や交通機関、所要時間を調べて、遅刻することがないようにしてください。必ず、自分で事前に確認を行って下さい。交通費は自己負担です。

○やむを得ない遅刻、欠席は早めに連絡して下さい

無断で遅刻、欠勤することは、社会人として許されることではありません。
何らかの事情で遅刻しそうなときは、早めにインターンシップ先事務所に連絡して下さい。
病気などでやむを得ず欠勤する場合も、早めに連絡して下さい。

○インターンシップ先事務所で心がけること

事務所によってインターンシップ参加学生が体験する仕事は異なります。課題を与えられたり、取引先に同行したり、また、コピー取りばかりということもあるかもしれません。仕事は何であれ、それがあなたの仕事です。あなたはお客さんではありません。常に明るく積極的に仕事に取り組んで下さい。また、自分で目的を設定して参加する事をお勧めします。

<インターンシップ終了後の「事務所アンケート」から>

○他大学のインターンシップの受入期間を共通としたため、事務所で学んだこと以外にも、他の大学の学生と交流や情報交換、今後のつながりができたことが大変良かった、と皆が口をそろえていっておりました

○インターンシップが単位になる学校があり、「1週間つつがなく過ごせば単位になる」と思っている気がします。「単位にもバイトにもならないけど、現場にもぐりこんで盗めるノウハウはどんどん盗んでやる！」くらいの気合いと図々しさが学生に欲しいし、そういうエネルギーのある学生の支援をしたいと思います。

○専門学校の1年生を2名受入れ、二人とも感じが良くまじめに取り組んでくれました。ただ1年生の場合パソコンの技能が無い（高校を卒業して4～5ヶ月程度）のでパソコン教室になってしまう場面もあり、ある程度のパソコン技術は必要ではないかと感じます。その他、服装や礼儀・時間厳守等はきちんと出来ていて良かったです。

最後に…

インターンシップ終了後の「学生アンケート」からは、実際の仕事の現場を経験できたことだけでなく、将来の方向性、現在の自分に足りないことなど、いろいろと発見できる場になっていることが分かります。今年度参加される皆さんも、是非自分の将来を考える絶好の機会として、インターンシップを充実したものにして下さい。